

収集逐次刊行物目次

—各逐次刊行物の目次の中から部落問題に関係のあるものを中心にピックアップしました—

■愛生 78■(国立療養所長島愛生園刊 2024.8.2

0)

◇ハンセン病問題全国意識調査結果についての私見

◇老いてわかってくること

■あいぼーと通信 70■(徳島県立人権教育啓発推進センター刊 2024.9)

◇日本の「格差」と「分断」をリアルに目を向けよう

■アイユ 398■(人権教育啓発推進センター刊 2024.7.15)225円

◇令和6年度全国人権同和行政促進協議会

◇「新聞記者と部落差別～40年間の取材ノートから」馬場周一郎さん

■アイユ 399■(人権教育啓発推進センター刊 2024.8.15)225円

◇＜連載＞「新聞記者と部落差別～40年間の取材ノートから」

◇芝大門人権講座「人権100年の現在地～同和問題からLGBTまで」

■アイユ 400■(人権教育啓発推進センター刊 2024.9.15)225円

◇「生きる意味は人と人との間に灯るもの」

◇「にじいろメガネ」

■朝田教育財団だより 41■(朝田教育財団刊 2024.8)

◇「部落差別の現代的変容—各地の人権意識調査から—」

◇「部落の教育実態」

■明日を拓く 140■(東日本部落解放研究所刊 20

24.9.13)1000円

◇東日本における部落差別・人権差別にかかわる「教育・啓発、そして学び」(全6回)より

◇「人権センター・労働運動・企業との取り組み」(第3回)

■IMADR通信 219■(反差別国際運動IMADR刊 2024.8.8)

◇ビジネスと人権・マイノリティの人権に光を

◇ネット社会における部落差別

■ウイングスきょうと 184■(京都市男女共同参画センター刊 2024.10.1)

◇そこにある“リアル”に向きあう～これから必要な変化のために～

◇女性のための健康と暮らしの相談セミナー～自分をいたわるセルフ・モニタリングのすすめ

■LRG 48■(アカデミック・リソース・ガイド株式会社刊 2024.8.14)2500円

◇「市民の図書館」から「市民と図書館」へ

◇紫波町図書館の「市民」との関わり方 生きている時間をよりよいものにするために

■大塩研究 91■(大塩事件研究会刊 2024.9.30)

◇文藝作品としての『大塩平八郎』—その時代と構想

◇詩に遊ぶ大塩—新資料が教えてくれること

■解放共闘大阪 1182■(部落解放大阪府民共闘会議刊 2024.7.15)

◇大阪市職員が車内で、繰り返し部落差別発言

◇ネット上の部落差別を学ぶ

■解放共闘大阪 1183■(部落解放大阪府民共闘会議刊 2024.8.1)

◇地域共闘の再建・活性化を 第32回部落解放共闘一泊交流会

◇「部落探訪」動画の削除を 解放同盟府連が大
阪地裁に提訴

■解放共闘大阪 1184■(部落解放大阪府民共闘
会議刊 2024.8.15)

◇広島・長崎で誓う「核なき世界」核抑止依存か
ら転換を

◇すべての組合員の人権意識の向上を 大阪市従
が特別決議

■解放共闘大阪 1185■(部落解放大阪府民共闘
会議刊 2024.9.1)

◇大阪の最低賃金が50円値上げ 過去最大 時給は1
114円で決着

◇戦争への道に歯止めを

■解放共闘大阪 1186■(部落解放大阪府民共闘
会議刊 2024.9.15)

◇弁護団がインク鑑定実施へ 高裁が検察官に協
力要請

◇「部落探訪」削除裁判 10月24日第1回口頭弁論

■解放共闘大阪 1187■(部落解放大阪府民共闘
会議刊 2024.10.1)

◇再審法改正・狭山再審勝利に全力を

◇就職差別撤廃の強化を 解放共闘・連合大阪が
要請

■解放新聞 3108■(解放新聞社刊 2024.7.25)11
5円

◇「部落探訪」削除で本訴 大阪府内の全地区対
象に

◇大阪市職員が差別発言 誹謗中傷くり返す 同
僚も指導せず助長

■解放新聞 3109■(解放新聞社刊 2024.8.5)115
円

◇現状と課題を共有 東日本研究集会に700人

◇差別情報の削除求め「情プラ法」などで意見交
換

■解放新聞 3110■(解放新聞社刊 2024.8.15)11
5円

◇50周年で記念式典 部落解放文学賞の発展を

◇「情プラ法」の活用を 行政闘争の強化を確認

■解放新聞 3111■(解放新聞社刊 2024.8.25)115
円

◇部落解放文学賞50周年記念式典

◇部落解放運動の継続強化を 各地の定期大会で
団結し前進しようと

■解放新聞 3112■(解放新聞社刊 2024.9.5)115
円

◇狭山事件と立ちはだかる法の壁

◇包括的反差別法を部落問題などテーマに学ぶ

■解放新聞 3113■(解放新聞社刊 2024.9.15)11
5円

◇高裁が検察官に協力要請

◇「再審法」改正に声を 再審裁判の手続き整備
求め

■解放新聞 3114■(解放新聞社刊 2024.9.25)11
5円

◇差別情報の削除へ「情プラ法」を活用しよう

◇鳥取全女開催へ協議「情プラ法」の意義と展
望学習も

■解放新聞 3115■(解放新聞社刊 2024.10.5)11
5円

◇実効性ある「情プラ法」に

◇掲載自体が人格侵害「部落探訪」の性質明らかに

■解放新聞愛知版 533■(部落解放同盟愛知県連合会刊 2024.6.1)100円

◇「愛知人権尊重の社会づくり条例」「あいち人権推進プラン」を活用し、周知含め実効性ある取り組みを求めていく

■解放新聞愛知版 534■(部落解放同盟愛知県連合会刊 2024.7.1)100円

◇部落差別解消を柱に据えた、様々な人権課題を包摂し実効性ある条例制定を求める

◇就職差別を考える

■解放新聞愛知版 535■(部落解放同盟愛知県連合会刊 2024.8.1)100円

◇愛知人権推進プラン(本年4月1日策定)では、部落差別解消に向けた実効性ある取り組みを求める

◇就職差別を考える(続)

■解放新聞大阪版 2356■(解放新聞社大阪支局刊 2024.7.25)

◇「部落探訪」・動画の削除を府連が大阪地裁に提訴

◇「部落探訪」削除へ全支部あげてネット差別に実効性あるとりくみを

■解放新聞大阪版 2357■(解放新聞社大阪支局刊 2024.8.5)

◇50年目の解放心が開講 5800人の人権リーダーを養成

◇大阪湾港局での部落差別発言 徹底した真相糾明を

■解放新聞大阪版 2358■(解放新聞社大阪支局

刊 2024.8.15)

◇「部落探訪」裁判の勝利へ闘争本部方針を確認

◇部落差別を受けるのは誰か「国民的課題」である意味

■解放新聞大阪版 2359■(解放新聞社大阪支局刊 2024.8.25)

◇ネット上の差別・人権侵害 条例・法活かし対策強化を

◇差別を受ける「可能性」核心にメス入れる政策を

■解放新聞大阪版 2360■(解放新聞社大阪支局刊 2024.9.5)

◇珠州市でミニイベント 焼きそば、物資提供、ゲームも

◇韓国平衡運動事業会が訪日 水平社の歴史・まちづくりを学習

■解放新聞大阪版 2361■(解放新聞社大阪支局刊 2024.9.15)

◇「部落探訪」への怒り結集しよう 10月24日に第1回口頭弁論

◇人権意識をアップデート 高野山夏期研修で学び深め

■解放新聞大阪版 2362■(解放新聞社大阪支局刊 2024.9.25)

◇真相究明・人権行政抜本改革を大阪湾港局差別発言で会派要請

◇大阪湾港局職員2人「信用失墜」で懲戒処分

■解放新聞大阪版 2263■(解放新聞社大阪支局刊 2024.10.5)

◇部落差別解消への条例を大阪湾港局の差別発言をふまえて

◇「部落探訪」裁判に結集をハラスメントで研修会も

■解放新聞改進黨 576■(部落解放同盟改進黨支部刊 2024.7.20)

◇部落解放同盟改進黨支部第53回定期大会が開催される

◇第2回公教育・公立学校はどうあるべきか

■解放新聞改進黨 577■(部落解放同盟改進黨支部刊 2024.8.20)

◇集团的自衛権行使容認の閣議決定から10年「戦争のできる国づくり」が一気に加速 権力の暴走に歯止めをかける闘いの構想を

◇能登半島地震からみえてくる棄民国家日本

■解放新聞改進黨 578■(部落解放同盟改進黨支部刊 2024.9.20)

◇「ことばの教室」と「地図の教室」の講座で児童館の子どもたちが楽しく学習を深める！

◇学校を巡って感じた教育現場の様子

■解放新聞京都版 1283■(解放新聞社京都支局刊 2024.7.15)70円

◇「情プラ法」の運用で議論「ネットと部落差別」研究会

◇インク実験の新証拠を提出 狭山・第60回三者協議

■解放新聞京都版 1284■(解放新聞社京都支局刊 2024.8.1)70円

◇専門員へ部落問題の研修を 削除依頼の手引書も作成

◇大阪府連が削除求め提訴「部落探訪」裁判 埼玉・新潟でも

■解放新聞京都版 1285■(解放新聞社京都支局

刊 2024.8.15)70円

◇人権諸課題の解決をめざして 府が各運動部に事業予算説明

◇部落差別事件について分析「あいつぐ差別事件」研究会

■解放新聞京都版 1286■(解放新聞社京都支局刊 2024.9.1)70円

◇京都府実行委が第40回大会を開催 新委員長に磯田文雄さん(花園大学学長)

◇部落解放第51回京都府女性集会成功にむけて多くの参加を

■解放新聞京都版 1287■(解放新聞社京都支局刊 2024.9.15)70円

◇弁護士自らが鑑定実施へ 狭山事件・第61回三者協議

◇再審法改正を実現させよう 冤罪被害者の家族も登壇

■解放新聞京都版 1288■(解放新聞社京都支局刊 2024.10.1)70円

◇人権確立への思い 府政に反映を セクション交渉で議論交わす

◇府知事に要求書を手交

■解放新聞滋賀版 2508■(部落解放同盟滋賀県連合会刊 2024.7.25)

◇7/6部落解放同盟滋賀県連合会 第77回定期大会を開催！！

■解放新聞滋賀版 2509■(部落解放同盟滋賀県連合会刊 2024.8.5)

◇7/16三日月大造・滋賀県知事と丸本・委員長おおいに語る！！

■解放新聞滋賀版 2510■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.8.15)

- ◇部落解放滋賀県民会議 第34回総会を開催！！
- ◇県内高校生の採用選考で31社が不適正質問を行う！！

■解放新聞滋賀版 2511■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.8.25)

- ◇部落解放・人権政策確立要求滋賀県実行委員会 第27回総会を開催！！
- ◇「えせ同和行為防止滋賀県民会議」総会が開催される！！

■解放新聞滋賀版 2512■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.9.5)

- ◇「同和問題啓発強調月間」地域・職場・学校・園で部落差別問題の研修・啓発を強化しよう！！
- ◇今年滋賀県水平社創立100周年！！朝野温和さんのパネル巡回展を長浜市内各所で開催！！

■解放新聞滋賀版 2513■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.9.15)

- ◇8/26県連と「チームしが」滋賀県議会議員団意見交換を実施！！
- ◇インクの成分分析実験と11人の鑑定人尋問を実現させ再審の扉をこじ開けよう！！

■解放新聞滋賀版 2514■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.9.25)

- ◇街頭啓発・じんけんミニフェスタなど多彩な催し物を開催！！ピバシティー彦根会場に1361人が来場！！
- ◇「いろいろな文化に出会って、ふれあって、つながろう！！」第19回ウリハッキョマダン2024が開催される！！

■解放新聞滋賀版 2515■(部落解放同盟滋賀県

連合会刊 2024.10.5)

- ◇滋賀県JR線人権啓発推進連絡協議会と9月担当者会議を開催！！
- ◇「情プラ法」の実効性を高めるための取り組みを強化しよう！！

■解放新聞東京版 1041■(解放新聞社東京支局

刊 2024.8.1)110円

- ◇都にあらゆる差別の撤廃を求め要望書提出 部落解放・人権政策確立要求東京実行委員会
- ◇次回の口頭弁論は9月18日に 埼玉・「部落探訪」削除裁判第2回口頭弁論

■解放新聞東京版 1042■(解放新聞社東京支局

刊 2024.9.1)110円

- ◇差別禁止法制定の展望について理解を深める 部落解放・人権政策確立要求東京実行委員会総会
- ◇全国狭山統一行動・狭山東京集会を成功させよう

■解放新聞東京版 1043■(解放新聞社東京支局

刊 2024.10.1)110円

- ◇鑑定人尋問・再審開始実現に向けて 11.1狭山事件の再審を求める市民集会へ
- ◇ネット上の差別 削除に向け取り組みの強化を 東京法務事務局交渉

■解放新聞奈良県版 1212■(解放新聞社奈良支

局刊 2024.7.10)50円

- ◇在沖繩米兵の性暴力を絶対許さない 県内で抗議行動 奈良から沖縄に連帯を
- ◇差別解消へたゆまぬ教育・啓発を ハンセン病問題を知ってほしい

■解放新聞奈良県版 1213■(解放新聞社奈良支

局刊 2024.7.25)50円

- ◇水平社初の糾弾闘争に学び 大正高等小学校差

別糾弾闘争 木村京太郎先輩らを偲ぶ

◇ネットと人権、人権発信テーマに 奈人推協 第3
9回部落問題講座

■解放新聞奈良版 1214■(解放新聞社奈良支局
刊 2024.8.10)50円

◇実効ある差別禁止法の実現を

◇奈良県にヘイト規制条例を

■解放新聞奈良版 1215■(解放新聞社奈良支局
刊 2024.8.25)50円

◇水平社と衡平社の連帯が現在に 韓国・衡平運
動記念事業会、博物館へ

◇故大寺和男先生を偲び 人権教育・人権保育の
継承発展誓う

■解放新聞兵庫版 920■(解放新聞社兵庫支局刊
2024.8.5)50円

◇青年部が31回大会開催 ハンセン病について学
習も

◇たつの市でネット差別防止条例成立 相談支援
体制の整備も明記

■解放新聞兵庫版 921■(解放新聞社兵庫支局刊
2024.9.5)50円

◇狭山の闘いに力を尽くそう 再審求めるつどい
開催

◇「部落探訪」削除裁判への支援を

■解放新聞広島版 2501■(解放新聞社広島支局
刊 2024.7.15)

◇三原市におけるモニタリングの取り組みと課題
三原市の梶迫治彦課長補佐と 冨中豊彦三原市協
副議長が講演

◇第3次再審請求提出新証拠は273点 狭山事件第6
0回三者協議

■解放新聞広島版 2502■(解放新聞社広島支局
刊 2024.8.5)

◇アンケート調査結果から 性別役割分担意識が
強い 女性差別を見抜く力量が必要

◇鑑定人尋問を求める署名活動 要請ハガキ行動
の取り組み強化を

■解放新聞広島版 2503■(解放新聞社広島支局
刊 2024.8.15)

◇「機関紙」は活動の羅針盤 発行を支えているの
は日常活動

◇就職差別撤廃の取り組み強化を 県、県教委、
広島労働局に要請

■解放新聞広島版 2504■(解放新聞社広島支局
刊 2024.8.25)

◇絶対平和主義に徹した被爆地・ヒロシマの部落
解放運動を

◇「呉を再び軍都にするな！」日鉄呉跡地問題に
ついて下

■解放新聞広島版 2505■(解放新聞社広島支局
刊 2024.9.5)

◇神田千代子さん「おんな」 識字部門・佳作を
受賞 部落解放文学賞50周年記念式典

◇第2分科会「狭山闘争と冤罪事件の取り組み」

■解放新聞広島版 2506■(解放新聞社広島支局
刊 2024.9.15)

◇核も戦争もない平和な21世紀に！ 被爆79周年
原水爆禁止世界大会

◇裁判所が検察官に弁護団の鑑定実施に協力を要
請

■解放新聞広島版 2507■(解放新聞社広島支局
刊 2024.9.25)

◇部落解放運動から学んだこと一人権感覚こそ人

間の源

◇家令裁判長に事実調べ・再審開始を求める 要請ハガキ5000枚

■架橋 51■(鳥取人権情報センター刊 2024.8月)

◇パワーハラスメントの最新事情—パワハラ法規制の功罪

◇全体の4割がハラスメントを受けるか目撃していた—2023ハラスメント実態調査から—

■語るかたるトーク 353■(横浜国際人権センター刊 2024.7.20)550円

◇中高生とともに差別と闘う『峠』と縮毛矯正 吉成タダシ(うずしおランチ代表)

◇部落史学び直し問い直しのススメ40 近代医学の基礎を築いた人々3 健やかな老人が暮らした町 外川正明

■語る・かたる・トーク 354■(横浜国際人権センター刊 2024.8.20)550円

◇人の世に熱あれ人間に光あれ2—部落差別をなくしていく闘いとしての公開授業に—

◇近代医学の基礎を築いた人々4 科学の世界を切り開いた人たち

■語る・かたる・トーク 355■(横浜国際人権センター刊 2024.9.20)550円

◇中高生とともに差別と闘う「自分にとっての人権学習」

◇部落史学び直し問い直しのススメ42 近代医学の基礎を築いた人々5 開かれた近代社会への扉

■カトリック部落差別人権委員会ニュース 210■

(日本カトリック部落差別人権委員会事務局刊 2024.5)

◇砂漠の水平和の種 荒地の花

◇狭山第3次再審請求の現状と課題—事実調べ・

再審開始・無罪判決へ— 第3回

■カトリック部落差別人権委員会ニュース 211■

(日本カトリック部落差別人権委員会事務局刊 2024.7)

◇人権擁護のための闘い

◇狭山事件の再審を求める市民集会・キリスト者前段集会—「無実を叫び61年！狭山事件の再審を実現しよう！」を訴えて開催—

■関西大学 人権問題研究室紀要 88■(関西大学人権問題研究室刊 2024.8.10)

◇大阪・西浜町における自由民権運動像の再考—博徒と車夫の役割に注目して—

◇韓国における外国人差別語及び自国卑下表現について

■教団新報 5020■(日本基督教団刊 2024.7.13)

◇教区総会報告 2024年度3 聖餐の恵みに与りながら

◇クリスチャントゥデイ裁判報告会 メディアリテラシーが一層問われる

■教団新報 5021■(日本基督教団刊 2024.7.27)

◇第43回教団総会について協議

◇教区総会報告 2024年度4 全ての教区総会が日程通りに開催

■教団新報 5022■(日本基督教団刊 2024.8.24) 220円

◇「伝道を共に担う教団の教師」を主題に

◇所在不明の無任所教師、対応を協議

■教団新報 5023■(日本基督教団刊 2024.9.28) 220円

◇「目標を目指してひたすら走る」

■紀要 10■(和歌山人権研究所刊 2024.7.1)1000円

- ◇差別批判の歴史的流れ
- ◇近代社会の進展するなか差別の社会体系へ批判はどう現れるか、解消への展望はどう語られるか

■グローブ 118■(世界人権問題研究センター刊 2024.7)

- ◇元崇仁小学校『同和教育の源流』碑
- ◇プロ責法から情プラ法へ—インターネット上の誹謗中傷対策の新局面

■KG人権ブックレット 30■(関西学院大学人権教育研究室刊 2024.3)

- ◇「映画『片袖の魚』一歩踏み出して見えたこと」
- ◇「はだしのゲンが伝えたいこと」

■藝能史研究 245■(藝能史研究会刊 2024.4.20)1800円

- ◇『浮世見聞集』所載芸能記事の考察—能と見世物について—
- ◇愛宕参詣という舞台—壬生狂言「愛宕参」と近世庶民の愛宕信仰—

■研究所通信 436■(部落解放・人権研究所刊 2024.7.1)100円

- ◇第1研究部門「部落史の調査研究」公開講座報告
- ◇ハンセン病市民学会全国交流会参加報告

■国際人権ひろば 177■(アジア・太平洋人権情報センター刊 2024.9.1)

- ◇人として人とともに
- ◇ヒューマンライツ大阪設立30周年「様々な人権課題の解決のために」(その1)

■狭山大運動 25■(狭山事件の再審を実現する大運動刊 2024.7.10)100円

- ◇検察「水洗い論」粉碎し、再審実現を
- ◇第7回狭山大運動(略称)会員の方々の第3次再審勝利にかけた思い

■狭山大運動 26■(狭山事件の再審を実現する大運動刊 2024.8.10)100円

- ◇第1回・万年筆インク水洗い実験を行う 水洗いでは、インクは消えないことが明らかに
- ◇秋の再審法の改正で、検察の待った、無しに追い込もう！

■狭山大運動 27■(狭山事件の再審を実現する大運動刊 2024.9.10)100円

- ◇寺尾判決50ヵ年糾弾 11.1東京高裁前へ
- ◇部落差別による国家権力犯罪 なぜ石川一雄さんは狭山事件の「犯人」にされたのか

■狭山差別裁判 549■(部落解放同盟中央本部刊 2024.2.1)300円

- ◇第59回三者協議と今後の課題
- ◇第3次再審請求 弁護団は何を訴えているか

■狭山差別裁判 550■(部落解放同盟中央本部刊 2024.3.1)300円

- ◇弁護団が検察官意見書への反論を提出 鑑定人尋問、インク鑑定を求める
- ◇石川一雄さんのメッセージ

■試行社通信 449■(八木晃介刊 2024.8.10)

- ◇イスラエル批判が反ユダヤ主義だと
- ◇維新のネオ・ナチ臭 怨嗟と分断で民衆統合か

■試行社通信 450■(八木晃介刊 2024.9.10)

- ◇一人ひとり白旗を 丸腰の平和・再々論
- ◇中国敵視で何をする？米国のパシリで軍拡か

■**試行社通信 451**■(八木晃介刊 2024.10.10)

◇不可能事の両義性 大浦湾埋立と核燃料デブリ回収

◇エイミー・ツジモト著『満州分村移民と部落差別 熊本「来民開拓団」の悲劇』

■**人権と社会 7**■(NCL刊 2024.7.25)1400円

◇人権博物館資料寄贈目指す

◇狭山事件第3次請求

■**人権と社会 454**■(NCL刊 2024.8.15)1400円

◇真実の歴史未来へ継ぐ

◇外国籍者の公務就任権上下

■**人権と社会 455**■(NCL刊 2024.9.15)1400円

◇外国人 地域産業の担い手

◇ウポポイ100万人 現実離れ

■**人権と部落問題 986**■(部落問題研究所刊 2024.8.1)660円

◇加速する戦争準備に抗して

◇論説 愛知優生保護法被害訴訟一名古屋地裁の被害者を分断しない判決一

■**人権と部落問題 987**■(部落問題研究所刊 2024.9.1)660円

◇2024年介護報酬「改定」は何をもたらすか

◇人権と部落問題をめぐる主な動き

■**人権と部落問題 988**■(部落問題研究所刊 2024.10.1)660円

◇子どもの権利条約批准30年一いま何が問題か

◇「こども大綱」をどうとらえるか

■**人権なら 164**■(なら人権情報センター刊 2024.8.1)

◇9月7日に「差別と人権」研究集会

◇差別と分断を乗り越えたウトロ

■**人権なら 165**■(なら人権情報センター刊 2024.9.1)

◇「沖縄」を自分事として考える

◇女性が生きやすい社会を求めて

■**人権なら 166**■(なら人権情報センター刊 2024.10.1)

◇「部落問題の可視化」で討議

◇国内人権機関の創設が必要

■**人権21 282**■(おokayama人権研究センター刊 2024.7.15)750円

◇岩間一雄先生の中国論の射程一特に「疑似的小営業」論について一

◇特集 防災と復興

■**じんけんぶんかまちづくり 74**■(とよなか人権文化まちづくり協会刊 2024.7)

◇講座報告「非部落民の部落問題」

◇啓発のモヤモヤ「同級生の部落問題観をとおして見えてきたこと」

■**人権問題 416**■(兵庫人権問題研究所刊 2024.7.31)1000円

◇「差別禁止法」を「人権擁護法案」の問題から考える

◇部落問題の解決 徹底討論のつどいを開く

■**振興会通信 176**■(同和教育振興会刊 2024.5.25)

◇「ハンセン病問題の現状と課題」1

◇同朋運動史の窓(82)

■**振興会通信 177**■(同和教育振興会刊 2024.7.2

5)

- ◇「ハンセン病問題の現状と課題」2
- ◇「虐殺」についての考察—イスラエル・ガザをめぐる問題—

■振興会通信 178■(同和教育振興会刊 2024.9.2

5)

- ◇教団におけるジェンダーを考える1「筋違いなポジティブアクション批判」
- ◇同朋運動史の窓84

■史観 191■(早稲田大学史学会刊 2024.9.25)

- ◇遣唐使と南島路
- ◇チャハル四牧群の北遷とその遊牧の継続について

■真宗 1445■(東本願寺出版刊 2024.8.1)250円

- ◇「宗務改革と意識改革」
- ◇ハンセン病はいま(318)

■真宗 1446■(東本願寺出版刊 2024.9.1)250円

- ◇教区及び組の改編「京都教区」発足
- ◇手水屋形の修理工事開始

■真宗 1447■(東本願寺出版刊 2024.10.1)250円

- ◇大谷裕新門が能登教区被災地をお見舞い
- ◇木越宗務総長が石川県知事と面談

■人民新聞 1830■(人民新聞社刊 2024.7.5)300円

- ◇辺野古・新基地建設反対 遺骨土砂を投入するな
- ◇経済安全保障情報保護活用法の問題

■人民新聞 1831■(人民新聞社刊 2024.7.20)300円

0円

- ◇学生自治の崩壊・戦争の足音・自立できぬ大学 学生座談会「戦争と大学」

- ◇蓮舫の惨敗は選挙プランのなさ 人々や他候補を対話に巻き込め

■人民新聞 1832■(人民新聞社刊 2024.8.5)300円

- ◇老朽原発を止めるために
- ◇沖縄が置かれ続けている支配構造と性暴力に終止符を

■人民新聞 1833■(人民新聞社刊 2024.9.5)300円

- ◇沖縄 米軍ヘリ大学墜落20年と米兵性暴力事件 に対し県民大会

■人民新聞 1834■(人民新聞社刊 2024.9.20)300円

- ◇能登半島大地震エバキューション

■崇仁～ひと・まち・れきし～ 18■(崇仁発信実行委員会刊 2024.10.26)

- ◇崇仁まち歩きのスヌメ

■スティグマ 336■(解放新聞社刊 2024.7.10)500円

- ◇「事件の少年と向き合っ〜佐賀西鉄バスジャック事件の被害者として〜」
- ◇千葉「障害児・者」の高校進学を実現させる会

■スティグマ 337■(解放出版社刊 2024.8.10)500円

- ◇差別とは何か、偏見とは何か(その26)斎藤幸平さんに会う

■スティグマ 338■(解放出版社刊 2024.9.10)500円

0円

◇「鎌田行平さんを偲ぶ会」の記録

◇せっけんの街日記

■全国隣保館連絡協議会 情報誌 95■(全国隣保館連絡協議会刊 2024.8.30)500円

■地域と人権 1258■(全国地域人権運動総連合刊 2024.7.15)147円

◇差別解消の実態広め個人の尊厳を地域に

◇解同事務所の未登記、土地無償貸与についての申し入れ

■地域と人権 1259■(全国地域人権運動総連合刊 2024.9.5)147円

◇北九州で「検証プロジェクト」立ち上げ

◇「部落差別」強調が「新たな差別意識」生み逆効果

■地域と人権 1260■(全国地域人権運動総連合刊 2024.9.15)147円

◇第15回「人権塾」講座を開催

◇「見えない差別論」は部落問題の解決を阻害し若者たちを惑わす

■月刊 地域と人権 484■(全国地域人権運動総連合刊 2024.8.5)

◇「部落」名の公表は差別事件を引き起こすか

◇インターネット上の同和地区に関する識別情報の摘示事案の立件及び処理について(依命通知)

■月刊 地域と人権 486■(全国地域人権運動総連合刊 2024.10.5)770円

◇「平和で持続可能な未来の構築」

◇これからの日本はどうなる？—憲法と市民の力でアジアと日本の平和をつくる—

■地域と人権 京都 913■(京都地域人権運動連

合会刊 2024.7.15)150円

◇京都人権連久世支部を結成

◇田中地域の冠婚葬祭の文化 第11回

■地域と人権 京都 914■(京都地域人権運動連合会刊 2024.8.1)150円

◇部落問題の深刻化をあおる「きょうと府民だより」

◇ウトロ平和祈念館を訪問

■地域と人権 京都 915■(京都地域人権運動連合会/地域と人権 京都支局刊 2024.8.15)150円

◇京都人権連が第18回定期大会を開催

◇第16回地域人権問題全国研修集会

■地域と人権 京都 916■(京都地域人権運動連合会/地域と人権 京都支局刊 2024.9.1)150円

◇部落問題解決、同和行政終結の意義を再確認

◇第16回地域人権問題全国研修集会

■地域と人権 京都 917■(京都地域人権運動連合会/地域と人権 京都支局刊 2024.9.15)150円

◇京都地域人権運動連合会 第18回定期大会

◇田中の部落解放運動・戦前編 田中水平社の足あと4

■地域と人権 京都 918■(京都地域人権運動連合会/地域と人権 京都支局刊 2024.10.1)150円

◇京都地域人権運動連合会 第18回定期大会

◇田中の部落解放運動・戦前編 田中水平社の足あと5

■であい 749■(全国人権教育研究協議会刊 2024.8.25)160円

◇2024年度第75回全国人権・同和教育研究会

◇「全国部落調査」裁判が教官に示唆すること

■**であい 750**■(全国人権教育研究協議会刊 2024.9.25)160円

◇人権の歴史とあゆみに学ぶ—フィールドワーク—

◇「豊かな人権教育の創造」実践交流会 広島

■**TOKYO人権 102**■(東京都人権啓発センター刊 2024.6.30)

◇「見た目」を重視する社会を問う、自分のままで、自分らしく生きるための模索

◇きみは、知ってる？史上初のアフリカ系アメリカ人メジャーリーガー ジャッキー・ロビンソン

■**TOKYO人権 103**■(東京都人権啓発センター刊 2024.8.31)

◇私の大伯父はハンセン病だった。一繰り返される差別を断ち切るために

◇人権キーワード解説 「差別」って何？

■**同朋新聞 801**■(真宗大谷派宗務所刊 2024.8.1)

◇星が結ばれ星座となった物語

◇大切な家族のケアをする子どもたち

■**同朋新聞 802**■(真宗大谷派宗務所刊 2024.9.1)

◇手水屋形の修理工事(真宗本廟)

◇木桶の醤油を次の世代に

■**同朋新聞 803**■(真宗大谷派宗務所刊 2024.10.1)

◇「古い」を堪能する

■**同和教育論究 45**■(同和教育振興会刊 2024.3.30)1500円

◇経典における差別語を考える(1)—御同朋の教学の視点から—

◇「是旃陀羅」に聞く

■**花園大学文学部研究紀要 56**■(花園大学文学部刊 2024.3.10)

◇『為頼集』の伝本・追考補遺

◇琵琶史観の諸相—藤原孝道に至るまで—

■**はらっぱ 410**■(子ども情報研究センター刊 2024.9.20)800円

◇物を言い、つながることに希望を

◇傷つけ、傷つくことは怖いそれでも人とかわっていく

■**ヒューマン・アルカディア 96**■(福岡県人権啓発情報センター刊 2024.7.18)

◇「性の多様性—セクシュアリティについてきてみた—」の開催に寄せて

◇性的少数者がおかれている現状

■**ヒューマンJournal 250**■(自由同和会中央部刊 2024.9)500円

■**ヒューマンライツ 437**■(部落解放・人権研究所刊 2024.8.10)600円

◇「識字はなんか不思議なところ」前編

◇部落解放・人権夏期講座

■**ヒューマンライツ 438**■(部落解放・人権研究所刊 2024.9.10)600円

◇ハンセン病と室戸台風

◇差別問題 基本の「き」 部落問題 「寝た子を起こすな」論を考える (前編)

■**ひょうご部落解放 188**■(ひょうご部落解放・人権研究所刊 2024.3.31)990円

◇ネット上の部落差別の現状とモニタリングの課題

◇人権教育の取り組み

■ひょうご部落解放 189■(ひょうご部落解放・人権研究所刊 2024.9.30)990円

◇相模原市人権条例の顛末―「答申」無視が抱えた矛盾

■部落史研究報告書 28■(八幡浜部落史研究会刊 2024.7)

◇「山下友枝」の研究(その二)

◇伊予国八幡の被差別民

■部落解放 858■(解放出版社刊 2024.8.10)600円

◇「AIと差別」の最前線

◇「AIと差別」の見取り図

◇AIに関する国際的なルール形成の概観

◇生成AIの倫理的・法的・社会的課題(ELSI)の論点

◇生成AIのバイアスをどう測るか

◇AIによるレイシャルプロファイリングと顔認証システムの課題

◇部落問題をキチンと取り上げた教科書、取り上げなかった教科書

◇インタビュー ダイバーシティ礼賛の落とし穴

◇竹田の子守歌、歌がくれた力、歌い継ぐ思い

◇インド清掃人カースト・ヴァールミーキ見聞記

◇美空ひばり 女王が背負ったニッポン

◇高度経済成長の始まりと部落問題

■部落解放 859■(解放出版社刊 2024.9.10)600円

◇日本語学習は本当に必要か

◇日本語学習はだれのものか

◇教室から広がる「学び合い」

◇問題を解決する「地域日本語教育」から地域を作る、まちをつくることばの学びへ

◇夜間中学でまなぶ外国人生徒たち

◇「部落探訪」記事(富田林)の削除と不発表を是認

◇パレスチナ連帯運動と米国の大学の危機

◇インド清掃人カースト・ヴァールミーキ見聞記

◇美空ひばり 女王が背負ったニッポン

◇戦後部落解放運動の高揚期

■増刊号部落解放 857■(解放出版社刊 2024.7.25)1000円

◇第50回部落解放文学賞

◇識字部門 じんせい 杉松誠二

◇記録・表現部門 人生のパスポート 入江達宏

◇小説部門 ウンチョル先生 康玲子

◇児童文学部門 吾輩じゃないボクはニワトリである 太田光一

◇評論部門 自由で平等な精神を文学から学び日常生活に活かそう 杉本由美子

■部落解放 860■(解放出版社刊 2024.10.10)600円

◇子どもの権利条約批准30年

◇子どもの意見表明権の30年、何が問われてきたか

◇自治体レベルの取り組み

◇子どもの権利としての子どものメンタルヘルスとウェルビーイング

◇子どもの意見表明を支えるファシリテーターの役割

◇しんどい子どもたちが声をあげられる社会に

◇部落解放文学賞の意義とこれから

◇先住民族の権利と琉球の私たち

◇『「原爆の子」の手記に込めた原爆の恐ろしさ、戦争の愚かさを伝え続けてほしい』

◇美空ひばり 女王が背負ったニッポン

◇インド清掃人カースト・ヴァールミーキ見聞記

◇戦後部落解放運動の高揚期

■**部落解放新聞 400**■(部落解放同盟全国連合会刊 2024.7.10)

◇被爆79年8.6ヒロシマー福島地区のつどい

◇第33回全国大会は大成功 狭山勝利と綱領を子や孫に手渡そう

■**部落解放新聞 401**■(部落解放同盟全国連合会刊 2024.8.10)

◇家令裁判長が無実の朴さんを有罪に

◇「世良田村襲撃事件から100年」

■**部落解放新聞 402**■(部落解放同盟全国連合会刊 2024.9.10)

◇9.26袴田判決から10月総決起へ 11.1全国から東京高裁へ

◇大阪市港湾局職員による差別発言を糾弾する！
全国連・大阪支部代表者会議

■**部落問題研究 250**■(公益社団法人部落問題研究所刊 2024.9月円)

◇「近世の刑罰と身分」をめぐって

◇『治安維持法違反被告事件記録/北原泰作』上

■**ゆいばる 54**■(姫路市人権啓発センター刊 2024.8月)

◇変容する現代の部落差別

■**良き日のために 33**■(日本基督教団部落解放センター刊 2024.8.1)

◇平和とつづく道をゆこう～生き直しへの招き～

◇ブックレビュー『<寝た子>なんているの？見えずらい部落差別と私の日常』

■**ライツ 302**■(鳥取市人権情報センター刊 2024.7)

◇公益財団法人鳥取市人権情報センター 2024年

度第1回理事会・評議員会を開催

◇第50回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会を前に4

■**ライツ 303**■(鳥取市人権情報センター刊 2024.8月)

◇世界人権宣言推進鳥取市実行委員会総会を開催しました

■**ライツ 304**■(鳥取市人権情報センター刊 2024.9月)

◇「誰もが生きやすい社会のために—ジェンダー感覚をアップデート！—」アルテイシアさん講演会を開催します。

◇人権とっとり講座講演会を開催します

■**リベラシオン 195**■(福岡県人権研究所刊 2024.9.1)1320円

◇提言 温故知新～初期を振り返り、これからへの期待～

◇『日本の見えない人種』から『部落研究ハンドブック』まで—英語圏での50年にわたる部落問題研究と私—

■**和歌山研究所通信 86**■(和歌山人権研究所刊 2024.7)

◇識字学級との出会い1 識字運動発祥の地福岡

◇新役員紹介